

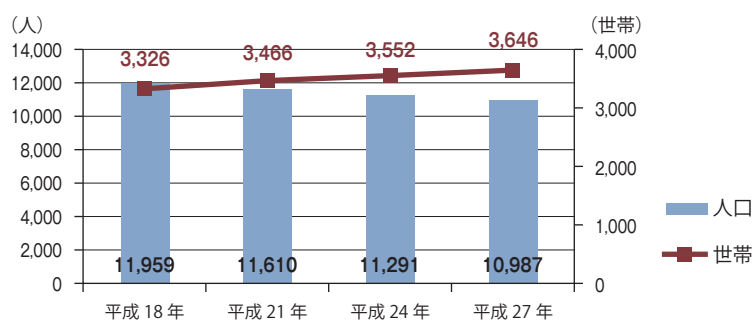
2 地域別構想

2-1 有明地域

(1) 地域の概況

1. 人口・世帯

- 人口は、平成18年の11,959人から平成27年の10,987人へ減少傾向にあります。
- 世帯は、平成18年の3,326世帯から平成27年の3,646世帯へ増加傾向にあり、核家族化が進行しています。



2. 土地利用

- 地域の大部分が農業振興ゾーンであり、田畑による土地利用が、ほぼ半分を占めています。
- 住宅地の多くは、地域の北東部の有明庁舎周辺や国道251号沿線に形成されています。

3. 交通体系

- 道路は、国道251号、一般県道野田島原線、広域農道（雲仙グリーンロード）、主要地方道愛野島原線が整備されています。
- 公共交通は、島原鉄道と路線バスがあります。

4. 公園・緑地・湧水等の自然環境

- 公園・緑地は、都市計画公園百花台公園、有明の森運動公園、有明の森フラワー公園等があります。
- 湧水地は、舞岳源水を含め5箇所程度あります。
- 舞岳から扇型に緩やかな傾斜で、有明海に広がっています。また、湯江川の上流部は、ゲンジホタルの生息地となっています。
- 県指定文化財の松崎の大クス等、多くの指定文化財があります。

5. 住環境・生活に関わる施設

- 湯江小学校、大三東小学校、高野小学校、有明中学校、幼稚園、保育園があります。
- 健康・レクリエーション施設が多く、島原市有明福祉センター（有明温泉「美人の湯」）、天然温泉健康の泉、島原市有明総合文化会館（大野原遺跡展示館「縄文の里」）、有明プール、有明体育館等があります。
- 島原市役所有明庁舎、有明公民館、有明保健センターがあります。

6. 景観形成

- 石積で区画された段々畑が傾斜地に沿って広がり、美しい田園景観を形成しています。
- 舞岳山頂や舞岳山荘から、有明海の雄大な風景を望むことができます。

7. 防災

- 舞岳から有明海へ流れる湯江川は、上流域は砂防指定地、下流域は島原市地域防災計画の災害危険河川区域（以下、災害危険河川区域という。）に位置づけられています。また湯江川から分岐した前川内川と、雲仙市との行政界を流れる栗谷川の中流が、災害危険河川区域に位置づけられています。
- 台風による高潮被害が発生しやすいことから、大野海岸、江崎海岸、半田海岸、松尾海岸は、島原市地域防災計画の災害危険海岸区域（以下、災害危険海岸区域という。）に位置づけられています。

(2) 地域づくりの基本方向

商業、医療、福祉、教育等の地域生活拠点として、 市街地と農村が調和したまちづくり

有明地域は、豊かな田園風景が広がる地域です。

有明庁舎周辺には、商業、医療、福祉、教育等の生活利便施設が集積していることから、「地域生活拠点」としてのまちづくりを進めます。また、土地利用区分の明確化を図り、良好な営農環境と農村・田園景観の更なる保全に努めます。

(3) 地域づくりの方針

1. 土地利用の方針

- 「農業振興ゾーン」として、県下有数の農業地帯の更なる振興を進めます。
- 有明庁舎や有明総合文化会館周辺における商業、医療、福祉、教育等の都市機能の集積を活かし、「地域生活拠点」を形成します。
- 土地利用区分の明確化を図り、良好な営農環境と農村・田園景観の保全に努めます。

2. 交通体系の整備方針

- 長崎・諫早方面へ繋がる地域高規格道路「島原道路」は、観光や物流、救急医療体制の連携強化の面からも必要であり、沿道の環境との調和、優良農地等に配慮しながら、整備を進めます。
- 有明地域と市の中心部を結ぶ、道路網について検討します。
- 超高齢社会や地域の実情に応じた、地域にふさわしい公共交通の運行手法を検討します。

3. 公園・緑地・湧水等の整備方針

- 百花台公園整備事業を推進します。
- 百花台公園、有明総合文化会館等において、各種スポーツの大会・合宿や文化的イベントを誘致し、地域の活性化を図ります。
- 舞岳山荘周辺を農業交流拠点として、民泊・農業体験のグリーンツーリズム等を推進し、交流人口の増加を図ります。
- 漂着流木対策等、有明海における干潟の保全に努めます。

4. 住環境の整備方針

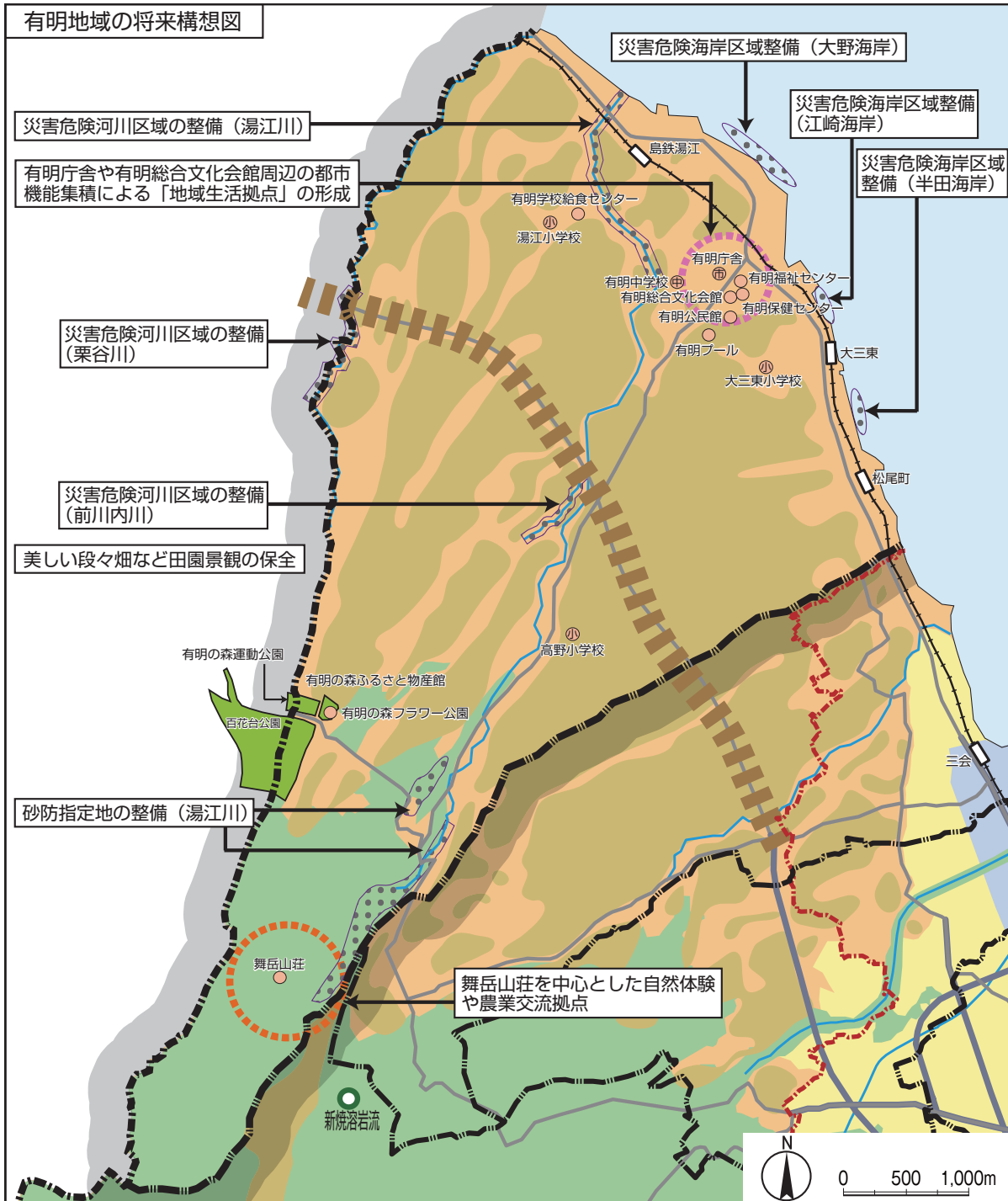
- 民間住宅の耐震改修を促進します。また公営住宅については、居住環境の改善や長寿命化等、良好な住環境の整備を推進します。

5. 景観形成の整備方針

- 美しい段々畑の風景等、田園景観の保全に努めます。
- 砂防指定地内の花木植栽を推進します。

6. 防災都市づくりの整備方針

- 湯江川流域の砂防指定地における防災事業を推進します。
- 前川内川、栗谷川流域の災害危険河川区域における防災事業を推進します。
- 半田海岸、江崎海岸、大野海岸、松尾海岸の災害危険海岸区域における海岸保全事業を推進します。



凡例

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------|------------|----------------------|----------------------|--------------|------------|-------------|-------------|------------|---------------|--------------------|---------------|----------------|----------------|------------------|---------------|---------------|--------------|
| ■■■■ 行政区境界 | ■ ■ ■ ■ 地域界 | —+—+— 島原鉄道 | — — — — 都市計画道路 (整備済) | — — — — 都市計画道路 (未整備) | ■■■■ 地域高規格道路 | — — — 主な道路 | ■ ■ ■ ■ 住宅地 | ■ ■ ■ ■ 工業地 | ■ ■ ■ ■ 農地 | ■ ■ ■ ■ 農業集落地 | ■ ■ ■ ■ 自然緑地・砂防指定地 | ■ ■ ■ ■ 公園・緑地 | ● ● ● ● 地域生活拠点 | ● ● ● ● 農業交流拠点 | ● ● ● ● 災害発生危険区域 | ● ● ● ● ジオサイト | ● ● ● ● 公共施設等 | — — — — 主な河川 |
|------------|-------------|------------|----------------------|----------------------|--------------|------------|-------------|-------------|------------|---------------|--------------------|---------------|----------------|----------------|------------------|---------------|---------------|--------------|